

(2) 目的別観光客数の内訳

歴史や博物館・美術館等の「歴史・文化」が全体の25.7%を占め、最も多い。

「歴史・文化」で最も多いのは湖東地域で約330万人、次いで東近江地域が約281万人。

- ・湖東地域の地点 多賀大社(1,599,900人)、彦根城(826,700人)など
- ・東近江地域の地点 日牟禮八幡宮(634,000人)、八幡堀(596,600人)など

「自然」は対前年比5.0%減少

「自然」で減少が大きかった地域は湖北で、対前年25.0%減少。

- ・湖北地域で減少の大きかった地点 伊吹山(H23年198,100人、H22年299,600人、 33.9%)

対前年比では、「行祭事・イベント」が36.7%増と大幅に増加。

「行祭事・イベント」で増加が大きいのは湖北地域(対前年の11.6倍、約113万人)。

- ・湖北地域で開催されたイベント 江・浅井三姉妹博覧会(1,186,900人)

表2 目的別内訳

目的	延観光客数 (千人)	比率	対前年比	前年延観光客数 (千人)	
観 光 地 点	自然	1,784	3.8%	5.0%	1,879
	歴史・文化	12,187	25.7%	5.9%	11,506
	温泉・健康	2,374	5.0%	3.3%	2,299
	スポーツ・ レクリエーション	9,012	19.0%	5.2%	8,564
	都市型観光	7,688	16.2%	14.2%	6,730
	その他	9,483	20.0%	4.6%	9,064
行祭事・イベント	4,830	10.2%	36.7%	3,533	
合計	47,357	100.0%	8.7%	43,574	

(注意) 端数の関係上、合計と一致しないことがある。

グラフ1 目的別内訳

